

茅ヶ崎市保健所管内感染症情報

令和7年第43週（令和7年10月20日～令和7年10月26日）

【保健所からのお知らせ】

○インフルエンザにご注意ください。

インフルエンザの主な症状は、感染してから1～3日間ほどの潜伏期間の後に、発熱（通常38℃以上の高熱）、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが突然現われ、併せて普通の風邪と同じようにのどの痛み、鼻汁、咳が現れ、約1週間の経過で軽快します。

感染経路は、咳やくしゃみの際の飛沫による飛沫感染です。普段から咳エチケットを心がけ、鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗いましょう。インフルエンザに罹患したら、服薬や療養等について医師の指示に従い、水分を十分に補給しながら安静にして休養をとりましょう。

予防には、人込みを避け、手洗い・マスクの着用、アルコール製剤を使った手指消毒が有効です。また、個人の発病予防や重症化予防を目的に、市・町で高齢者等を対象にインフルエンザ予防接種を定期接種として実施しています。

○新型コロナウイルス感染症にご注意ください。

新型コロナウイルス感染症の主な症状は、発熱、咳、鼻水、咽頭痛、関節痛等の一般的な風邪症状に加え、嗅覚・味覚異常などがあります。

感染経路は、咳やくしゃみ、会話等で排出される飛沫感染やエアロゾルと呼ばれる更に小さな状態の粒子を吸入するか、目、鼻、口に直接的に接触することにより感染します。物や指についたウイルスが目、鼻、口に接触することで感染することもあります。

特に、高齢者や基礎疾患のある方が感染すれば重症化リスクも高まるため、注意が必要です。予防には、換気、3密（密接場面・密集場所・密閉空間）回避、状況に応じたマスクの着用、石けんを使った手洗い、アルコール製剤を使った手指消毒が有効です。また、個人の重症化予防を目的に、市・町で高齢者等を対象に新型コロナウイルス感染症予防接種を定期接種として実施しています。

○百日咳にご注意ください。（詳しくは下記リンクまたはQRコードへ）

百日咳

<https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kenko/1022933/1064741.html>



【全数把握対象疾患】

	診断（第43週）（件数）	累計（令和7年第1週以降）（件数）
一類感染症		
二類感染症		結核(18)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症(1)	腸管出血性大腸菌感染症(5)
四類感染症		レジオネラ症(2)
五類感染症	百日咳(2)	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(2)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(3)、梅毒(17)、播種性クリプトコックス症(1)、百日咳(118)

【定点把握対象疾患】

一休診等により報告なし（定点当たり報告患者数を算出するための分母から除かれます）

	医療機関	インフル エンザ	新型コロナウイルス 感染症	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性連鎖 球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水 痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
小児科	A	18	0	1	0	5	2	4	0	1	1	0	1
	B	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	C	8	0	0	0	1	5	0	0	0	1	0	0
	D	2	0	0	0	1	3	0	0	1	0	1	0
内科	E	11	7										
	F	2	5										
	G	3	1										
合計		45	14	1	0	7	10	4	0	2	2	1	1
定点当たり		6.43	2.00	0.25	0	1.75	2.50	1.00	0	0.50	0.50	0.25	0.25

	医療機関	急性出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎
眼科	H	0	0
	I	0	7
合計		0	7
定点当たり		0	3.50

茅ヶ崎市保健所管内における上位3疾患

	疾患名	今週	先週
1	インフルエンザ	45	31
2	新型コロナウイルス感染症	14	10
3	感染性胃腸炎	10	7

【急性呼吸器感染症（ARI）】

	医療機関	急性呼吸器 感染症
小児科	A	194
	B	71
	C	115
	D	98
内科	E	75
	F	24
	G	15
合計		592
定点当たり		84.57

茅ヶ崎市保健所保健予防課

【最近4週間の推移】

上段：報告数 下段：定点当たり報告数

	疾病名	40週	41週	42週	43週	前週比
小児科	定点医療機関数	4	4	4	4	
	RSウイルス感染症	0	2	0	1	↑
		0	0.50	0	0.25	
	咽頭結膜熱	0	0	0	0	→
		0	0	0	0	
	A群溶結性レンサ球菌咽頭炎	6	9	5	7	↑
		1.50	2.25	1.25	1.75	
	感染性胃腸炎	24	11	7	10	↑
		6.00	2.75	1.75	2.50	
	水痘	2	1	1	4	↑
		0.50	0.25	0.25	1.00	
	手足口病	0	0	0	0	→
		0	0	0	0	
	伝染性紅斑	2	2	0	2	↑
		0.50	0.50	0	0.50	
	突発性発しん	2	2	0	2	↑
		0.50	0.50	0	0.50	
	ヘルパンギーナ	0	0	0	1	↑
		0	0	0	0.25	
	流行性耳下腺炎	0	0	0	1	↑
		0	0	0	0.25	
眼科 定点	定点医療機関数	2	2	2	2	
	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	→
		0	0	0	0	
	流行性角結膜炎	0	1	0	7	↑
		0	0.50	0	3.50	
内科 (ARI 定患)	定点医療機関数	7	7	7	7	
	インフルエンザ	10	21	31	45	↑
		1.43	3.00	4.43	6.43	
	新型コロナウイルス感染症	36	33	10	14	↑
		5.14	4.71	1.43	2.00	
	急性呼吸器感染症 (ARI)	560	642	500	592	↑
		80.00	91.71	71.43	84.57	

※急性呼吸器感染症 (ARI)：咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例
 ※前週比は、定点当たりの報告数を基に作成しています、





